



アース・エコ  
メールマガジン No.8-6  
2017年6月21日(夏至)  
特定非営利活動法人  
アース・エコ 発行

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回、メールマガジンをお届けしています。

関東地方は6月7日ごろ梅雨入りしましたが、その後も梅雨前線が関東地方を避けるように南に湾曲し、雨は多くありませんでした。その梅雨前線も北上し、ようやく本格的な梅雨の始まりです。関東地方の梅雨明けの平年日は7月21日ごろ。これから1か月間は雨とのお付き合いが続きます。



## 研修旅行を終えて

6月14日(水)、15日(木)の2日間、今年度の研修旅行を実施しました。内容は、初日午前中は小田原市入生田に有る「神奈川県立生命の星・地球博物館」見学、午後は松田町にある中沢酒造の酒蔵見学、その後、日帰り組(6名)と宿泊組(5名)に分かれ別行動の予定でした。ところが、地球博物館の見学が急遽中止となりました。旅行の前日、参加メンバーから地球博物館が臨時休業で休館の連絡が入りました。早速確認すると燻蒸作業のための臨時休業でした。事前確認を怠った結果、参加者に大変ご迷惑を掛けてしまいました。この場を借りてお詫び申し上げます。 [壁谷]



### ●●●●●● 中沢酒造見学 ●●●●●●

6月14日(水)、7名で野外研修会に行ってきました。場所は神奈川県足柄上郡松田町、文政8年創業の清酒松美西(まつみどり)の中沢酒造です。「今年も良いお酒ができました。」と杉玉を飾った玄関をくぐって、お酒の製造工程を教えてくださいました。工場見学前にビデオによるお米から造る清酒の全工程を学習しました。昔ながらの麴造り、ふね(槽)による上槽と手作りにこだわった酒造りをしています。仕込みの時は納豆を食べてはいけない等、昔からの厳しい決まり事があり、しっかりと守られているそうです。

今は、温度管理は科学的な指標管理がされて、杜氏の総指揮のもと7人の職人がチームを組んで酒造りをしている事を、十一代目の当主社長さんが、工場の炉、井戸、搾槽機械を前にして説明してくれました。お酒は神様からの頂きものとして、作業場の要所々々にしで(紙垂)が飾られていました。お酒のタンクは8千リットル入りの大きな物で、数多く整然と並んでいました。この季節は酒造りが終わって、一升ビンに移し替えられていて、タンク内は空っぽだそうです。

面白いのは搾槽機械を扱う職人さんを舟頭さんと云うそうです。それは布の袋に入れたもろみ搾槽機械が木造で舟の形をしているからです。

最後にお楽しみコーナーの試飲会が別棟で用意されていて、一同多いにキキサケを楽しみました。軽い飲み口のお酒、ちょっと濃い目のお酒、辛口のお酒とあって、やはり元になるお米の違いによるものでしょう。

お付き合いをして頂いた社長夫人にシッカリ赤い顔になった一同が丁寧なお礼をしてお別れをしました。皆さんも機会があったら是非訪ねてみてください。 [工藤]



中沢酒造前で記念撮影

## ●●●●●● 小田原城見学 ●●●●●●



小田原城を背景に記念撮影

宿泊組は酒造見学の後、熱海の宿「熱海金城館」に向かって移動しました。温泉とバイキング飲み放題付を堪能し遅くまで語り合いました。翌日は小田原に移動し、改修が終わった小田原城の見学をしました。案内人は、小田原ガイド協会メンバーでアース・エコ会員のKさんにお願しました。

小田原城はちょうどあじさい花菖蒲まつりが行われていました。改修後の小田原城、見頃の花菖蒲などを満喫した満足の研修旅行を終了しました。参加された皆様、ご協力ありがとうございました。機会を見て地球博物館見学を企画したいと思います。 [壁谷]

## さがみはら環境まつり シティプラザはしもと

6月18日(日)さがみはら環境まつり実行委員会主催による第13回さがみはら環境まつりが開催されました。今年のテーマは「豊かな未来へつなぐバトン」。実行委員の一人として企画から開催まで関わってきましたので、アース・エコの出展の様子だけでなく、まつり全体をご紹介します。

今年の会場は相模原市緑区の JR 橋本駅近くのシティプラザはしもと。イオン橋本店も入るビルの6階フロアにある、市の施設「ソレイユさがみ」のセミナールームや多目的スペースなどを使って会場をレイアウトしました。

実行委員会による会場設営は前日午後5時から。当日朝9時から各出展団体がブース設営。会場の中心となる特設ステージでは10時30分から開会式が行われ、まつりがスタートしました。

特設ステージではプログラムの目玉である気象予報士の森朗さんによる「天気予報と近未来気候」と題する講演が行われました。森さんはTBSの「ひるおび」では恵俊彰のツッコミを受けるボケ役ですが、講演では至って真面目な内容で地球温暖化について分かり易く話していただきました。

今回出展した環境団体は全部で25団体。大会議室では東京家政学院大学の女子大生が子どもを対象に、ストラップやブローチを作る体験教室を開いたほか、8つの環境団体がブース出展してそれぞれの取り組みを紹介しました。工作体験コーナーとなった工作室では4団体が、調理室では2団体が出展し、子ども向けに工作教室を開いたりしました。

ソレイユさがみ事務所前のゾーンには9団体がブース出展しました。断熱塗装や太陽温水器を製造する企業、製品ライフサイクルを通して環境を考える活動を行っている学生中心の団体、太陽光発電などの自然エネルギーによる「エネルギーの地産地消のまちづくり」を提案するNPO団体など、多彩な顔ぶれの出展で多くの来場者を集めていました。さがみはら地球温暖化対策協議会もこのゾーンに出展し、STOP 温暖化ハウスや蛍光灯とLEDの照明器具の消費電力比較の展示などを行いました。

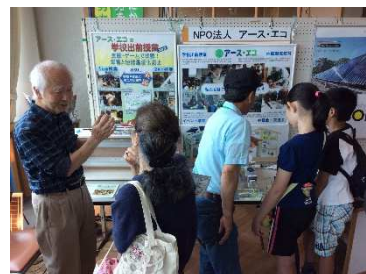
アース・エコもここに「太陽光発電 vs 手回し発電 de 電車の競走」などの省エネ体験を出展し、リーフレットを配って省エネの実践を呼びかけました。アース・エコのブース来場者は子どもが86人、省エネの説明を聞いていただいた市民が39人でした。多数のご来場ありがとうございました。[桑原]



相模原市のゆるキャラも参加



東京家政学院大学の体験教室



アース・エコの出展ブース

## これからの活動予定

- ◇ 7月5日(水) かながわ環境学校、葉山町内の小学校①
- ◇ 7月13日(木) かながわ環境学校、横浜市青葉区内の小学校1日目
- ◇ 7月24日(月) 夏休み環境学校、相模原市立環境情報センター
- ◇ 7月27日(木) 横浜市環境教育出前講座、鶴見区内の学童保育
- ◇ 8月9日(水) わんぱく講座、横浜市白山地区センター
- ◇ 8月18日(金) 緑区子どもアドベンチャー、横浜市緑公会堂
- ◇ 8月24日(木) 親子工作教室、相模原市立橋本公民館
- ◇ 8月30日(木) かながわ環境学校、横浜市青葉区内の小学校2日目

上記は計画が確定していないものを含みます。詳しくは事務局にお問い合わせください。earth.eco.jimukyoku@gmail.com

### 7月の例会・勉強会

7月6日(木) 13:30-16:30 かながわ県民センター会議室

会員の皆様のご参加をお待ちしています。

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学することができます。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

## アース・エコは COOL CHOICE に賛同します



未来のために、いま選ぼう。

「温室効果ガスを2030年度に2013年度比で26%削減」の目標を達成するためには国民一人ひとりの意識変革やライフスタイルの転換が不可欠です。アース・エコは、環境省が推進するCool Choiceの運動に賛同し、賛同団体として登録しています。

13 気候変動に  
具体的な対策を



地球温暖化やボランティア活動に関心のある方

### 私たちと一緒に活動しませんか？

アース・エコの活動に参加してみませんか。例会・勉強会の見学も歓迎します。事前にメールでお問い合わせください。⇒ info@npo-earth-eco.com

会員募集中！

アース・エコ

検索



### 私たちの活動は皆さまからのご寄附で支えられています

アース・エコへの寄附は「よこはま夢ファンド」にお申し込みください。インターネットまたは郵送・ファクス・Eメールでお申込みの際に、支援したい団体に「アース・エコ」をご指定ください。税の優遇措置が受けられます。

詳しくは <http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/>

## アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です。

ホームページ <http://www.npo-earth-eco.com>

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで info@npo-earth-eco.com